



# 認定看護師ニュース

2025年5月 25号

手術看護認定看護師です。

私たち手術室看護師には、手術を受けられる患者さんやご家族を支える役割があります。手術に関する疑問などがあれば、手術看護認定看護師へお気軽にご相談ください。

今回は手術を安全に受けるために、患者さんやご家族の方に入院までに準備をしていただきたい内容について掲載させていただきました。

## 手術が決定してから入院まで安全に手術を受けるために

### 歯科受診



全身麻酔の前に口腔内が健康な状態でないと、肺炎などの合併症を発症しやすくなります。日常では動いていないと感じていても、手で触ってみると意外にぐらぐらしていたりします。呼吸を助けるチューブを入れる時に、ぐらぐらしている歯があると歯が抜けたり欠けたりする可能性があります。また、手術前後に歯が抜けて気管に入る場合もあるため歯科受診を推奨します。

### 禁煙



現在喫煙している方は、すぐに禁煙をお願いします。

- ① 喫煙は傷の治りを悪くします。
- ② 禁煙はいつから始めても合併症を減らす効果があり、早いほど有効です。
- ③ 受動喫煙も手術経過に有害です。家族が手術なら禁煙しましょう。

喫煙者は、非喫煙者より術後合併症が多くなります。



※日本麻酔科学会「周術期禁煙啓発のためのリーフレット」より抜粋

### 装着物の確認

- マニキュア (ジェルネイル)
- 指輪



入院前にぜひ確認していただきたいのが、マニキュア（ジェルネイル）と指輪になります。特にジェルネイルはお店での除去が必要になります。直前に慌てないように早めに確認をお願いします。

#### ● マニキュア（ジェルネイル）

爪は患者さんの呼吸状態や、全身の状態を知る大切な観察部位となります。マニキュアなどを施されていると全身の評価が出来なくなります。全身の血流の状態を爪の色でも確認していますので、手の指だけではなく、足の爪や透明なネイルも除去をお願いします。

#### ● 指輪

指輪は長年装着しているとなかなか外れないことが多いです。指輪は金属ですので、電気メスを使用する時にやけどをしたり、MRIでの検査で画像が取れなかったりする可能性があります。また手術後に指先がむくみ、締め付けられることで血行障害や神経障害を起こす危険性もあります。大切な指輪を切斷しなくてはならない可能性もあることを考えると、外しての入院にご協力をお願いします。

次回6月号は【認知症看護認定看護師】がお届けする予定です

